

横井時冬 ヨコイ ときふ 國史學者、文學博士。安政六年十一月十四日尾張國名古屋生れ、明治二十九年四月十八日歿（八五九—一九〇六）。字愛卿、幼名大次郎、齋名次郎。號年魚市人、尾花鵲鷗軒、柳城、野村亭、蘆江等。漢學、論衡の論室の學士、明治十七年上京。東京華陽學校卒。高等商業學校、東京高等工業學校教授の傍ら中學附屬、美術史の師（工業史の師）の幅廣い著述を残した。

著書に、『國藝考』（明治二十一年十一月—二十二年八月洲學會）、『消夏六人繪巻一（各巻）のゆゑ』、明治二十七年二月九日金港堂書籍株式會社（、『小堀 遠州 本阿彌光悦 合』）明治二十九年十一月十七日豪華書房「偉人史叢」）、『日本商業史一（二）維新後の商業史』（明治二十二年十一月十八日金港堂書籍株式會社）、『大日本美術圖譜解説』全四冊（小杉權助共著、明治二十四年十月十日吉川半七刊）、『日本繪畫史』（明治二十四年十一月）『大日本美術圖譜株式會社』、『芸窓雜載』（明治二十七年二月—二十八年八月明治書院）、『大日本能書傳』（明治二十九年八月—二十日吉川弘文館）、『横井時冬全集』全二卷（大正十五年刊）。
 第二卷—日本工業史・昭和二年五月五日白揚社（等）。

